車にボトムカバーを簡単装着！

〈車を水害から守る〉

カーネプチューン フロート

軽1BOX用：NF-011
軽トラック用：NF-020

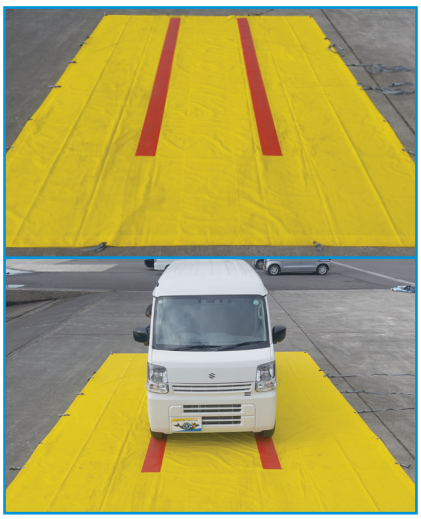
装着なし

装着あり

●シート装着：駐車中の車を大雨による水没から守ります。
●BCP対策：水没した車が使えない機会損失を防ぎます。
●簡単装着：広げたシートに車を載せて、シートを車の下部から包むだけ。
●小型軽量：車のトランクに収納できます。

軽1BOX用：NF-011　　軽トラック用：NF-020

▶簡単５分で装着！



※詳細は、なぜ浮くのか、安定性等の解説は裏面をご参照ください。
※水上での車浮上動画は、下記 QRコードや当社ホームページ、
及び、YouTubeをご覧ください。

NEPTUNE CAR FROATリンクページ↓

LINTEC21

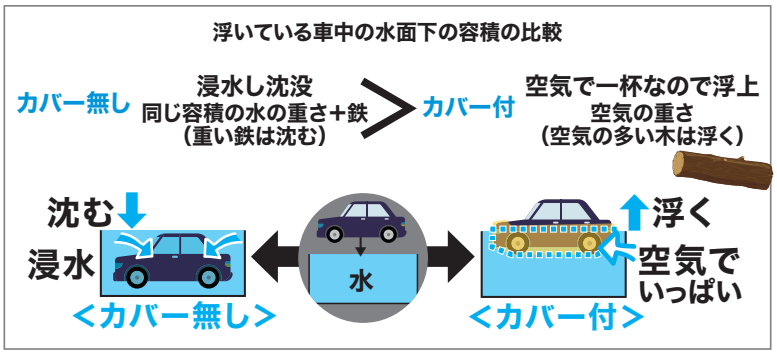
特許
出願中

特許商標登録多数取得出願

1. なぜ、重い鉄製の車が水に浮くのか～空気が水より軽いから

なぜ、車は浮くのか？➡浮力による
アルキメデスの原理と空気と水の比重差

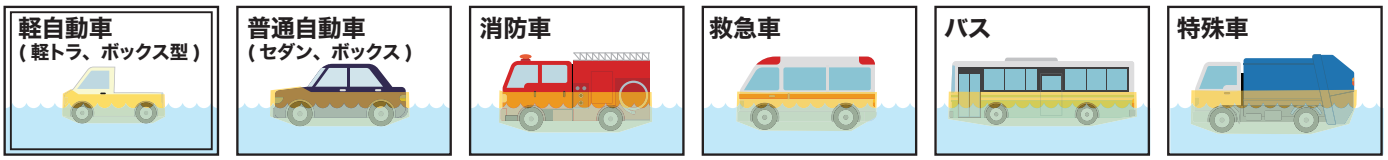
プールに水を一杯に入れてそこに車を入れると
溢れた水の分の水と車の中の空気の重さの違いで
車を押上げる。これが車が船のように浮く原理です。
このとき水が車の高さ (位置) のどこになるかが
喫水線です。



例えばボックス型軽自動車を例として概略の説明をすると
・喫水線＝車の(重量)/(車の底面積＝全長 × 全幅)
　　車は四角形の箱でないので補正が必要です。
　　補正係数は実際のデータから 0.6 とします。
・車の諸元　カタログ等から：重量 (空車)1000Kg 相当　全長 340㎝ 全幅 148㎝ 底面積　約 50320 ㎠　約 50Kg
・喫水線＝1000/50=20㎝ 実際にはタイヤの高さが 17㎝から 20 ㎝あるので地上から約 40㎝の位置
・実測値は約 40㎝ カバーの深さが 80㎝なので約2倍の余裕があります。
・総重量 1600Kg になると約 52㎝程度になります。

2. 各種自動車の喫水線シュミレーション（ボトムカバー水位イメージ）

※軽自動車以外の各種自動車については、条件により特別注文のご相談を承ります。



3. 船舶法

●車浮上のネプチューンは、登録対象外船舶項目に
該当する為、免許、検査、登録は不要です。

国土交通省規定条項

●全長3m未満、2馬力未満の船舶
　　➡マイクロカーに船外機付
●推進機関及び帆装を有しない船舶
　　➡プカプカ浮くだけのこれらのネプチューン全て
●係留船 ➡航行しない船舶

※日本小型船舶検査機構登録対象外の船舶
(http://jci.go.jp/registration/taishou.html) より引用

4. 転覆安定性 (復原力)

一般の船に比べ非常に高い安定性

●復原力が非常に大きく、転覆し難い理由

●自動車の全長対複の大きさは船の 2.6 倍、幅が大きくなると浮力の移動可範囲も大きくなり安定する
●重心の低さにより安定する（車の重心が低いことから、メタセンサーが重心よりも上になるため）
●高い復原力を持っているのでバランス性能が高く、抜群の安定感がある
●船舶の船底が円形なのに対して、車は4つのタイヤがシート底を平らにする効果となり安定する

●標準セット

ボトムカバー

雨よけカバー ×2

胴巻きベルト

携行しやすい保管用バッグ付き

※注意：軽トラックは荷台専用ショートベルト標準2本と、
屋根付き対応ロング荷台ベルト2本付属。

●各種オプション商品(近日発売予定)

ロストストッパー (流失防止ベルト)

カーフェンダー (衝突プロテクター)

株式会社 リンテック21
www.lintec21.com
製造・販売：株式会社リンテック21
〒141-0022 東京都品川区東五反田2-5-2-805

お求めはこちらで